



宮前区
冒険遊び場 モットー
自分の責任で自由に遊ぶ。
ケガと弁当は自分持ち。
最後はいつもの公園にもどす。

「やってみたい!」と思ったことを自由にやる。
五感をフル活用して思い切り遊ぶ。
自分で考え、自分で決める。

…子どもは遊びからたくさんを感じ、
思い、気づき、学び…育っていく。

冒険遊び場は「自分の責任で自由に遊ぶ」
をモットーに
禁止事項を極力なくした外遊びの場です。

子どもたちがとことん遊べる場所、
ひとりひとりがありのままにいられる場所、そして
子どもが自然や人とかかわることができる場所。

それが、宮前区冒険遊び場です。
気軽に遊びにきてください。

宮前区役所は地域が主体で活動する
「冒険遊び場」を応援します!

公園を利用して、子どもが育つ場・人がつながる場として「冒険遊び場をひろめよう!」を、第2期区民会議が宮前区に提案。平成23年4月から「冒険遊び場活動支援事業」がスタートしました。地域の人たちの主体的な参加で、つながりのある子育てしやすい環境も生み出しています。

自分たちの暮らす地域を大好きな「まち」に。いろいろな世代の人たちが関わって冒険遊び場は育っています。

発行: 宮前区役所・宮前区冒険遊び場ネットワーク

問い合わせ: 宮前区役所地域ケア推進課 044-856-3300



子どもたちにとって、
遊びとは生きること。



「ダメ!」って言われなくてうれしい。
ぼーっとしてもいいし、
思いきりやりたいこともできる。(9才)

たき火、のこぎり、泥遊び、
普段できないことができて
楽しかった。(14才)



怒られないで
自由に遊べた。(15才)



普通の公園ではできない、
スリリングな遊びが
できた。(23才)

赤ちゃんを抱っこして遊び、
お母さんと話せて楽しい。(12才)



焼きマシュマロが
超好き。(5才)

スラックラインを
みんなで揺らす。
一人よりも断然面白い。(12才)



●「火」の使用について:
冒険遊び場での「火の使用」は、
所定の手続きを経て行っています。
管理者に無断での火気使用は
禁止されています。

遠くに出かけなくても、たくさんの冒険。
すごい顔になってる
わが家みんなの居場所。(46才)

2025年度版